

ご利用にあたってのお願い（新型コロナウイルス感染症予防対策） 2020.6.19

「新型コロナウイルス感染症拡大防止」のため下記の内容をご確認の上、ご協力をよろしくお願いいたします。
下記対応が整わない場合につきましては、ご利用開催中止又は延期をご検討ください。

- ① 発熱や、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状があるなど体調の悪い方は入館をご遠慮ください。
- ② 適切な感染防止対策を行ってください。
 - ◆入・退館時のアルコール消毒薬の使用、こまめな手洗い消毒
 - ◆咳エチケット・マスク着用（入場・参加者、スタッフ等）〔マスク着用のない方は入館をご遠慮ください。〕
 - ◆大声での会話、又は近接した距離での会話等の自粛
 - ◆できるだけ2m（最低1m）を目安に待機列（トイレも含む）や施設内の移動が対面とならないよう十分な間隔の確保
 - ◆利用時間内は、定期的に扉の開放等で室内の換気を行うこと（目安：1時間に1回）
扉を開放した状態をご利用して頂く場合があります。
 - ◆入場・参加者リスト（氏名・連絡先等）のご記入をお願いいたします。
感染者が発生した際、必要に応じて保健所等に情報提供をさせて頂く場合がございます。

《主催者様へのお願い》

- ◆当日来館者全員（入場・参加者・スタッフ等）の体調チェックを行って頂き、上記感染症防止対策についても入場・参加者の方へ事前周知のうえ、掲示・アナウンス等行ってください。
- ◆三密（密閉・密集・密接）を回避するよう対応してください。
 - ※定員（控室等含む）は、通常の50%までといたします。（音響機材等客席に設置する場合あり）
 - 可動式の椅子はコロナ対策用として減らし、間隔を空けています。
 - ホールの座席数・配置は、ステージと観客席は飛沫感染防止のため適切な距離を空けて頂き、前後左右の座席を空けた配置をお願いいたします。
 - 座席配置が守られるように客席内に誘導員を配置してください。
 - 場内における会話は控えて頂く様、周知してください。
 - 来場者と接触するような演出は行わないようにしてください。
 - ホール客席の扉は定期的に開放し、支障がない場合は利用中常時開放してください。
 - 1日に2回公演を実施する場合、最低1時間半程度の間隔を空けて消毒・換気等対策を行ってください。
 - 舞台上・控室・親子室・ロビー・ホワイエ等待機スペースでも「密」にならないよう、出来るだけ扉は開放し、注意喚起を行ってください。
- ◆受付を行う場合は、ビニールカーテン等を設置し、トレーでの金銭受け渡しをしてください。
入退館時の誘導スタッフも配置し、混雑回避のための対応をしてください。
チケットはもぎらない又はマスク・手袋着用で行って頂き、チラシ等配布物の対策も行ってください。
- ◆接触確認アプリ等を活用する場合も事前に周知するようにして頂き、入場・参加者リストの情報は主催者様の責任において管理を行ってください。
- ◆ドアノブや手すり・テーブル・椅子等、定期的な消毒とご利用後の消毒もご協力ください。

今後の状況により、広島県より対処方針が示された場合等必要に応じて変更されます。